

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講 師 (公財)日本医療機能評価機構

九州大学病院医療安全管理部

後 信 先生

2. 演 題 Covid-19 に対する適応外医薬品による治療計画の審査
経験と関連する国内外の社会情勢について

3. 日 時 2021 年 2 月 2 日 (火) 18 時 00 分 ~ 20 時 00 分

4. zoom による遠隔講義(IDとパスコードにつきましては下記へご連絡をお願いします)

5. 要 旨: わが国では 4 月に Covid-19 の治療薬としてファビピラビル(アビガン®)の投薬が可能となった。適応外処方となることから倫理審査や適応外医薬品の手続きを経る必要が生じ、一定の時間を要する一方で、治療薬がないことから日本社会の各方面で幅広い使用を求める声が相次いだ。このような科学と社会のムード、政治のバランスが不安定となった時期の審査経験を述べるとともに、米国にみられた同様の不安定さについても解説する。

主催: 豊福 明 (歯科心身医学分野 内線 5909)

連絡先: 竹之下 美穂 (takenoshita.ompm@tmd.ac.jp)